

第2弾ちくま生活応援券配布方法について

【ご意見】（令和5年9月18日受付）

9月市報に「第2弾ちくま生活応援券を配布します。」のお知らせが掲載されていましたが、その配布方法についてお尋ねいたします。

前回の生活応援券は、特定記録郵便を利用したが今回はゆうパックとなっていた事に私は、疑問を感じました。経費の面でゆうパック料金が割引されたとしても特定記録郵便を利用した前回より多くかかるのではないのでしょうか。不在の場合の受け取りにしても面倒になるのではないのでしょうか。

以上の点から今回の配布方法がゆうパックになった理由の説明をお願いします。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答】

ご指摘のとおり昨年度実施いたしました同事業では、特定記録郵便（各世帯への投函日時のみ記録される郵便）で発送いたしましたが、ポストからの抜き取りなどの盗難事件等が複数発生してしまったため、今回の事業では、前回の反省等を踏まえ送付方法について再検討を行いました。

ゆうパックにしたメリットは、(1)一定の重量まで送料が一律のため、重量別による郵便物の仕分け作業などの工程を短縮できるほか、(2)ゆうパックは無料ソフトで追跡番号などが生成できること、(3)土日祝日も含め毎日配達が可能であることなどです。

デメリットとしてご指摘いただいているとおり、特定記録郵便と比較すれば費用面ではゆうパック料金の方が多くかかります。

しかしながら、市民の皆様確実に応援券をお届けするという確実性や安全性の観点から、今回は他市町村でも採用しているゆうパックでの送付を選択させていただきました。

なお、今回のゆうパックは、郵便局と持込割引を含めた特別料金で契約を行っております。

また、第1次配達期間（10月2日から10月22日）中は、不在世帯に対し、郵便局で時間帯をわけて何度か配達をしていただくこととなっております。

担当 総務課